

News Release

2014年6月3日

報道資料

机の上で、小音量でも高音質でライブ感のある音を楽しめる USB 接続のスピーカー「DESK LIVE」シリーズを新発売

～世界初^{※1}、筐体にマグネシウムを採用～

商品名	型番	カラー	希望小売価格	発売予定時期
Premium USB Speaker	ISS-C270A-S	シルバー	オープン価格	7月中旬

※1 USB 給電型スピーカーとして。2014年6月3日現在、パイオニア調べ。



【ISS-C270A-S】

パイオニアは、机の上に設置した場合などスピーカーと耳との距離が近い環境(ニアフィールド)で、小音量でも高音質で優れた臨場感とライブ感のある音を楽しめるスピーカーの新シリーズ「DESK LIVE」として、Premium USB Speaker「ISS-C270A-S」を発売します。

近年、パソコン(PC)を使いながら良い音で音楽を楽しむために、USB-DACやアンプ、小型スピーカーをPCと組み合わせ、机の上でオーディオシステムを構成する方が増えています。

本機は、新開発“広帯域フルレンジスピーカー”の搭載と、共振などを抑制する世界初^{※1}のマグネシウム製筐体により、ニアフィールドで優れた臨場感を実現するとともに、原音に忠実なライブ感のある音を再現します。また、内蔵のアナログアンプやUSB-DAC、新開発のデジタル信号処理回路により、小音量時でも高音質で再生します。さらに、外部アンプを直接接続できるパッシブ接続端子を装備しているため、お手持ちのUSB-DACやアンプを使って音楽を楽しめます。小音量時の微妙な音量調整を可能にする、高級感のあるアルミ製ボリュームコントロールを付属しています。

初回生産分(限定500セット)には、スピーカーの音質向上に効果がある、真鍮材削り出しの角度調整用スパイク型インシュレーターを付属します。

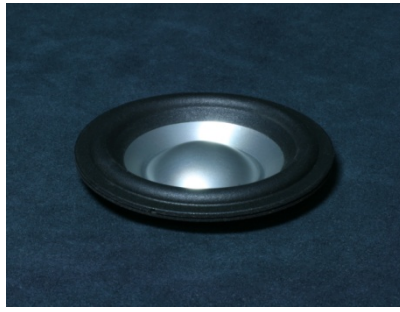
※6月3日(火)より、パイオニア プラザ銀座(<http://pioneer.jp/corp/publicity/pioneer-ginza/>)に

「ISS-C270A-S」を先行展示します。また、6月21日(土)、22日(日)に開催するパイオニアAVセミナー「PCサウンドの世界～Premium USB Speaker先行試聴体験会～」では、詳細な商品説明とともにご試聴頂くことができます。詳細は上記URLをご覧ください。

【主な特長】

1) ニアフィールドリスニング専用の新開発“広帯域フルレンジスピーカー”を搭載

新開発の“広帯域フルレンジスピーカー”は、1つのユニットで高音から低音まで出すことが可能で、ニアフィールドで優れた臨場感を実現します。軽量で高剛性の純アルミ製振動板と、当社スピーカーのハイエンドモデルに採用している超高域再生技術「HSDOM」^{※2}を組み合わせ、高域の再生帯域を広げるとともに、金属振動板に固有の音を抑えることで、伸びのある高音を再生します。また、ダンパー部には、独自に開発した蝶ダンパーを採用し、小口径ながら豊かな低域再生を実現します。



【新開発フルレンジスピーカーの純アルミ製振動板】

2) 世界初、筐体にマグネシウムを採用

堅牢で共振の少ないマグネシウムを筐体とバスレフポートに使用しています。剛性が高く内部損失の大きいマグネシウムを採用したことで、筐体やバスレフポートの共振を抑制し、クリアで原音に忠実な音を再現します。

3) 小音量時でも迫力ある音を再生する、電源ブロックと高音質アナログアンプ IC を搭載

2つの大容量電解コンデンサーとDC/DCコンバーター回路による電源ブロックにより、通常のUSBバスパワーでは補えない電力を確保できるので、瞬間的にパワーが必要な音楽ソースでも、ノイズを抑えクリアに再生します。また、小音量再生でも情報を損なうことなく再生できる高音質アナログアンプICを左右のチャンネルに独立して搭載することで、チャンネル間のノイズを排除し、明瞭な定位感を実現します。

4) 高音質を実現する高品位なデザイン

・スピーカー前面には、削り出した12mm厚の純アルミ製バッフル板を使用しており、音質を向上するとともに、高級感のある外観に仕上げています。



【純アルミ製バッフル板】

・着脱可能な高品位デザインのアリミ製ボリュームコントローラーは、音量調整のステップ数を細かく設定しているので、小音量再生時でも微妙な調整が可能です。



【アリミ製のボリュームコントローラー】

5) カスタマイズ可能なシステム構成

外部アンプの使用を可能にするパッシブモードに切り替えることで、お手持ちのDACやアンプなどと接続して、音楽を楽しめます。また、サブウーファー出力端子を装備しているので、お手持ちのサブウーファーと接続して、より豊かに低域を再生することができます。

6) 音源を活かした音場の最適化に「Dirac HD Sound」技術を採用

音場の定位感に大きな効果がある「Dirac HD Sound」技術を採用しています。この技術は、音楽信号に対して人為的な加工をすることなく音場を最適化することで、録音されたソース本来の臨場感を再現できます。

※2 「Harmonized Synthetic Diaphragm Optimum Method」の略。振動板の素材、形状、エッジなどを、コンピューターによる有限要素法を用いて解析することにより、ピストンモーションと分割振動をバランスよく組み合わせ、高域再生を可能にします。

【主な仕様】

＜本体＞	
■スピーカー部	
スピーカーユニット	φ 52 mm 広帯域フルレンジ
型式	位相反転式ブックシェルフ型
インピーダンス	4 Ω
出力音圧レベル	83.5 dB(2 V)
最大入力	20 W(JEITA)
■アンプ部	
電源	USB 2.5 W
デジタル入力端子	USB B タイプ
アナログ出力端子	サブウーファー (RCA ピンジャック)
■その他	
外形寸法	92 mm (W) x 177 mm (H) x 122 mm (D) ※突起物含む
質量	約 1.3 kg(右スピーカー)、約 1.2 kg(左スピーカー)
付属品	ボリュームコントローラー(コネクター付きケーブル 1 m 付き) × 1、 USB 2.0 接続ケーブル(A/B 金メッキ端子、1 m) × 1、 左スピーカー用ケーブル(Y 型ラグ端子付き、OFC 1.5 m) × 1、 右スピーカー用ケーブル(Y 型ラグ端子付き、OFC 3cm) × 2、 すべり止め × 8
＜ボリュームコントローラー＞	
ヘッドホン出力端子	3.5 mm ステレオミニジャック
外形寸法	56 mm (W) x 37 mm (H) x 56 mm (D) ※ケーブル含まず
質量	約 140 g

【動作環境】

対応 OS	Microsoft Windows XP、Windows Vista™、Windows 7™、Windows 8™ 以降 Mac OS 9.1、OS X 10.1 以降
USB	USB1.1 以降

- * DESK LIVE はパイオニア株式会社の商標です。
- * Dirac HD Sound は Dirac Research 社の商標です。
- * 動作環境は必ずしも動作を保証するものではありません。
- * 本機は民生用機器であり、業務用扱いは保証対象外となります。
- * Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- * この資料に記載されているその他の商品名、およびシステム名は各社の商標、または登録商標です。
- * 他のトレードマークおよび商号は、各所有権者が所有する財産です。